

2. 指標設定

成果指標	指標名	保育に欠ける児童の受け入れ	目標年度	H26	指標の設定理由				
	数値	110人			豊後大野市キラキラこどもプランの数値目標として設定しているため				
活動指標	指標	a	待機児童の解消	b		c		d	
	数値	目標	0人	目標		目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
保育に欠ける児童の受け入れ	人	358人	91人	84人
	%	94.3%	82.7%	76.3%

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 待機児童の解消	人	23人 77.0%	22人 78.0%	17人 83.0%
b		—	—	—
c		—	—	—
d		—	—	—

4. 課題と対応

課題
子ども・子育て新制度の運用と保育料の滞納者対策。
対応（改善点等）
保護者ニーズと供給体制整備の検討と滞納者対策は、児童手当受給者については、滞納者本人の同意のうえ、児童手当からの徴収を実施。

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

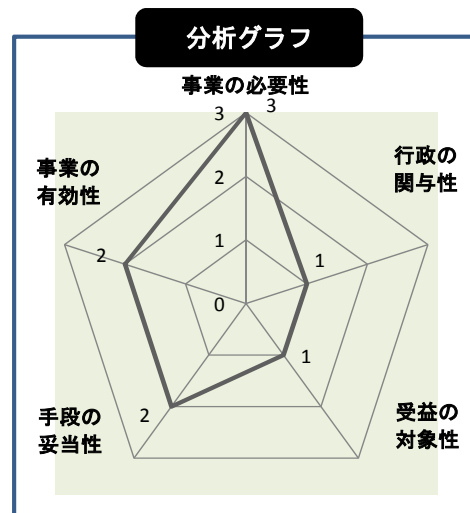
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		197,091	17,671	18,329	30,982
財源内訳	国費	4,060	354		
	県費	5,896	2,341	2,589	2,913
	市債	5,319	1,533	1,900	1,900
	その他	76,570	1,869	1,696	16,638
	一般財源	105,246	11,574	12,144	9,531
	うち経常	103,675	11,574	12,144	9,531
事業費に係る人件費		124,700	84,587	86,043	78,199
事業費に係る人役		29.00	19.70	19.74	17.63

6. H27年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
公立保育所1園の運営経費であるため。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 児童福祉推進を図る上で必要である。
② 行政の関与性	責任領域の精査	1 事業実施については、民間で対応できる。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 保育に欠ける児童に限られている。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	2 待機児童の解消には至っていないため。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	2 目標に対する達成率も高く、有効性は高いと判断できる。



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	新制度への対応を検討し、引き続き、未収金の回収に努めること。